

福岡看護学部 看護学科 履修系統図

カリキュラムポリシー

- ①看護師・保健師として豊かな人間性とアイデンティティを育成する。
- ②人間の健康に寄与する専門職として、看護の本質を追究する学習に主体的かつ創造的に取り組む態度を育成する。
- ③ヒューマンケアの専門職として不可欠なスキルを獲得し、保健医療福祉チームにおいて協働できる能力を育成する。
- ④物事の本質をみつめ、幅広く学問を探究し、論理的に思考できる能力を育成する。
- ⑤科学的な根拠に基づく判断力と、問題解決ができる基礎的な看護実践能力を育成する。
- ⑥国内外の健康課題を理解し、国際的な視野で問題解決を図る能力を育成する。

ディプロマポリシー

- ①人間への深い関心と尊敬をもって看護の対象を理解し、看護実践の場における倫理的な対応ができる。
- ②多様な学問領域に関心をもち、人間や健康を学際的にとらえることができる。
- ③自ら学問を探究する態度や学習課題を明らかにし、課題達成に取り組むことができる。
- ④看護におけるさまざまな事象に対して、論理的かつ批判的に考え行動できる。
- ⑤人の感情や体験に共感できるような感性を磨き、人間関係を円滑に築くことができる。
- ⑥個人、家族、組織、地域社会における健康課題を査定し、チームの一員として基本的な看護実践ができる知識・技術・態度をもつことができる。
- ⑦国内外における看護の機能と役割を追究する姿勢をもつことができる。

分野・領域	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
総合教育科目	人文科学系 人間科学	文学、演劇論、博多まなび学、教育学、発達心理学、心理学、哲学、コミュニケーション概論、歴史学		生命倫理			死生学概論	
	社会科学系 人間と社会	経済学、社会学、医学/医療史、ホランディア論、社会保障制度論、国際医療福祉論、世界遺産と国際文化政策、地球環境論、手話入門、メディカルマナー入門、宗教学、日本近現代史	日本国憲法	雑談と傾聴～話す力と聴く力～				
	自然・情報科学系 健康科学	生物学特論、物理学、化学、食と人間 情報科学演習Ⅰ(基礎) 体育理論の実際 基礎セミナー演習	情報科学演習Ⅱ(応用) 情報科学 体育理論					
	外国語系 コミュニケーション	海外研修英語 韓国語入門 資格英語1(Primary)	看護英会話 韓国語 資格英語2(Basic)	医療関連英語	医療韓国語	海外研修韓国語 中国語		
専門教育科目	人間と生活の科学	看護形態学(解剖学) 看護機能学(生理学) 免疫と感染 疾病の成り立ち(病理学)	病態栄養学 病態生理学Ⅰ 病態生理学Ⅱ	臨床薬理学 病態生理学Ⅲ 病態生理学Ⅳ 病態生理学Ⅴ			リハビリテーション学	
	保健医療福祉の仕組み		保健医療福祉制度論 公衆衛生学	保健統計学 国際保健論	保健医療福祉行政論 関連職種連携論	疫学 関連職種連携ワーク 海外保健福祉事情	海外保健福祉実習※	
	基礎看護学領域	看護学原論 生活支援技術論	理論看護学 生活支援技術論演習 生活支援論実習	看護過程論 フィジカルアセスメント 看護過程論実習	臨床関連技術論演習			
	療養看護学領域			成人看護学概論 成人慢性期・終末期看護学方法論 老年看護学概論	成人急性期・回復期看護学方法論 老年看護学方法論		成人看護学実習Ⅰ(急性期・回復期) 成人看護学実習Ⅱ(慢性期・終末期) 老年看護学実習	
	次世代育成看護学領域				母性看護学概論 小児看護学概論	母性看護学方法論 小児看護学方法論	母性看護学実習 小児看護学実習	
	広域支援看護学領域				精神看護学概論 在宅看護学概論	精神看護学方法論 在宅看護学方法論	精神看護学実習 在宅看護学実習	
	統合看護学領域					研究方法論	研究セミナー 国際看護論 看護管理論 看護管理論実習※ 関連職種連携実習※ 看護教育学	
	公衆衛生看護学領域			公衆衛生看護学概論 家族看護学 公衆衛生看護学診断論		公衆衛生看護学技術論 グループ支援 公衆衛生看護学対談論	災害看護論 産業看護論 公衆衛生看護学実習Ⅰ(継続支援実習) 公衆衛生看護学実習Ⅱ(展開・管理実習) 公衆衛生看護学管理論	

- : 必修科目
- : 選択科目
- : 保健師コース必修科目
- : 自由科目

保健師履修コース以外の学生は※の実習いずれかを選択する